

当院において腎生検を施行された患者様へ

当院では「わが国の腎臓病患者における腎生検データベース構築ならびに総合データベース構築に関する研究」を実施しております。この研究は、全国的な統計調査が行われていなかった腎生検症例の病理組織診断名、血液・尿検査所見などを調査することによってわが国における腎臓病発症の実態を明らかにする目的で全国の施設において共同実施している調査・研究です。

【対象となる方】

2007年7月より本院で腎生検を施行された患者様

【研究の目的・意義】

腎臓病が進行して透析療法を受けておられる患者さまの数は年々増加しています。腎臓病を早期に診断し、適切な治療を行うことは大変重要です。腎生検による検査は腎臓病の診療において、病気の種類の確定や治療方針の決定、予後の判定のために40年近くも前から行われてきました。しかしながら、わが国における腎生検の全国調査は過去に行われたことがないため、例えば同じ病気の方が全国に何人いらっしゃるか、正確な情報がわかりませんでした。日本腎生検レジストリーと言う腎生検の全国調査が2007年から始まり、当院もこの研究に参加しています。この研究により、あなたの腎生検結果や、通常行われている血液、尿検査の結果を全国調査の一環としてお教え頂きたいと思っております。それによって、腎臓病の病気の種類や起こり方を調査し、将来的に、同じ腎臓病の方へのより良い治療の開発や、病気の予防や管理の仕方を向上させることが、この研究の目的です。

【研究の方法】

この研究の実施には、通常の診療で行う腎生検の病理組織診断の結果、尿検査や血液検査の結果を使用させていただきます。具体的には、患者様の年齢、性別、病名・病歴、腎生検実施日、腎生検回数、薬剤歴、身長、体重、血圧、腎病理組織の診断名、組織画像、尿蛋白、尿潜血、血清クレアチニン濃度、血清総蛋白・アルブミン濃度などをコンピュータに登録していきます。全国より登録されたデータの集計を行います。この研究のために、特別に組織を頂いたり、追加の尿検査や血液検査を行うことはありません。集計されたデータは日本腎臓学会のホームページなどでまとめて公表されることや、学会または論文で発表されることがありますが、個人個人の情報については公表されることはありません。

【期待しうる効果】

患者様に直接影響するような効果や影響はありません。日本全体での腎臓疾患をまとめることにより、病気の種類や病気の原因を明らかにし、より良い診断方法や新しい治療法が開発が期待されます。

【実施しない場合の不利益】

この研究に参加あるいは参加しないことによる予想される利益や不利益はございません。この研究のために通常の診療費用以外の費用は生じません。謝礼や交通費などの支給もございません。

【利益相反について】

この研究は、日本腎臓学会から交付された研究費（委員会予算など）によって行われますが、この研究に携わる全研究者は費用を公正に使った研究を行います。特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではありませんので、研究の公正さに影響を及ぼすような利害関係はありません。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は、外来主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局へ御連絡ください。ご連絡をいただかなかつた場合は、ご了承いただいたものとさせていただきます。同意されなかつたり、同意を撤回されたりしても、それによって診療上不利になることは決してありません。

【データの二次利用について】

この研究で得られたあなたの診療情報等は原則としてこの研究のために使用し、研究終了後は、当科にて10年間保存した後、研究用の番号等を消去し、廃棄します。

しかし、この研究で得られたあなたの診療情報等は、将来計画・実施される別の医学研究にとっても大変貴重なものとなる可能性があります。そこで、同意が頂けるなら前述の期間を超えて保存し、将来新たに計画・実施される医学研究にも使用させて頂きたいと考えております。これを「データの二次利用」といいます。なお、データの二次利用を行う場合には、改めてその研究計画を倫理審査委員会において審査し、承認された後に行います。新たな研究を行う際は、海外の学会や学術団体との共同研究も含めて、日本腎臓学会のホームページに掲示してお知らせします。

【その他】

本研究は日本腎臓学会・腎臓病レジストリー委員会が行う研究に参加するものであり、研究代表者は東北大学大学院薬学研究科臨床薬学分野 佐藤博教授です。当院はその共同研究施設として、研究を行っています。

なお、この研究の成果によって、特許権など知的財産権が発生した場合には、その権利は日本腎臓学会に属します。個人としてその権利をうけることはできません。

ご不明な点がありましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

平成30年11月

【研究医療機関名・連絡先】

住 所：860-8556 熊本市中央区本荘 1-1-1
電 話：096-373-5164 (FAX：096-366-8458)
医療機関名：熊本大学医学部附属病院
診療科名：腎臓内科
研究責任者：安達政隆

【本研究の参加施設】

金沢医科大学腎臓内科(横山 仁)
岡山大学(杉山 斉)
国立病院機構千葉東病院(北村 博司)
長崎大学(田口 尚)
福岡大学(中島 衡)
新潟大学(成田 一衛)
東京女子医科大学腎臓小児科(服部 元史)
和歌山県立医科大学小児科(島 友子)
東北大学(佐藤 博)
富山県立中央病院(川端 雅彦)
大阪大学(猪阪 善隆)
川崎医科大学(佐々木 環)
香川大学(西島 陽子)
徳島大学小児科(香美 祥二)
信州大学(上條 祐司)
名古屋第二赤十字病院(武田 朝美)
京都大学(坂井 薫)
熊本大学(安達 政隆)
九州大学(中野 敏昭)
東京都立小児総合医療センター(幡谷 浩史)
筑波大学(山縣 邦弘)
東京慈恵会医科大学附属第三病院(宮崎 陽一)
KKR 札幌医療センター(深澤 雄一郎)
名古屋大学(丸山 彰一)
公立松任石川中央病院(高枝 知香子)
田附興風会医学研究所北野病院(塚本 達雄)
鳥取大学周産期・小児医学(岡田 晋一)
山形大学小児科(荻野 大助)
京都府立医科大学腎臓内科(玉垣 圭一)
京都医療センター(瀬田 公一)
大阪市立大学第二内科(石村 栄治)
北海道大学小児科(岡本 孝之)
札幌医科大学(茂庭 仁人)
市立札幌病院(深澤 雄一郎)
手稲溪仁会病院(滝沢 英毅)
旭川医科大学(中川 直樹)
北海道医療センター(柴崎 跡也)
岩手県立中央病院(相馬 淳)
JCHO 仙台病院(仙台社会保険病院)(佐藤 壽伸)
山形大学第一内科(今田 恒夫)
福島県立医科大学(風間 順一郎)

東海大学腎内分泌代謝内科(遠藤 正之)
横浜市立大学附属市民総合医療センター(平和 伸仁)
富山市立富山市民病院(大田 聡)
富山大学第二内科(山崎 秀憲)
高陵クリニック(遠山 龍彦)
金沢大学(和田 隆志)
金沢医療センター(北川 清樹)
金沢医科大学糖尿病内分泌内科(古家 大祐)
小松ソフィア病院(加登病院)(加登 康洋)
もりやま越野医院(越野 慶隆)
杉田玄白記念公立小浜病院(堀口 孝泰)
福井大学腎臓病態内科学(岩野 正之)
山梨大学糖尿病・内分泌・腎臓内科(古屋 文彦)
原口内科・腎クリニック(原口 和貴)
中濃厚生病院(木村 庄吾)
静岡県立総合病院(田中 聡)
富士宮市立病院(榎間 昌哲)
浜松医科大学(安田 日出夫)
名古屋共立病院(春日 弘毅)
藤田保健衛生大学腎内科(湯澤 由紀夫)
愛知医科大学(伊藤 恭彦)
名古屋市立大学(福田 道雄)
あいち小児保健医療総合センター(藤田 直也)
三重大学(石川 英二)
JCHO 四日市羽津医療センター(水谷 安秀)
滋賀医科大学内科学講座(荒木 信一)
済生会滋賀県病院(西尾 利樹)
帝京大学内科(藤垣 嘉秀)
名古屋市立東部医療センター(小野 水面)
北海道大学(西尾 妙織)

国立病院機構大阪医療センター(和田 晃)
大阪府立急性期・総合医療センター(勝二 達也)
大阪赤十字病院(小川 喜久)
仁真会白鷺病院(庄司 繁市)
大阪医科大学小児科(芦田 明)
国立循環器病センター内科高血圧腎臓部門(中村 敏子)
大阪労災病院(山内 淳)
大阪市立総合医療センター(森川 貴)
大阪市立総合医療センター小児総合診療科(藤丸 季可)
市立池田病院(梶原 信之)

東京医科大学茨城医療センター(小林 正貴)	豊中市立豊中病院(竹治 正展)
水戸済生会総合病院(海老原 至)	大阪母子医療センター(山本 勝輔)
足利赤十字病院(平野 景太)	神戸大学(西 慎一)
自治医科大学腎臓内科(長田 太助)	神戸大学小児科学分野(南川 将吾)
獨協医科大学(石光 俊彦)	JCHO 神戸中央病院(社会保険神戸中央病院)(足立 陽子)
群馬大学(廣村 桂樹)	奈良県立医科大学(鶴屋 和彦)
川口市立医療センター(石川 匡洋)	和歌山県立医科大学腎臓内科・血液浄化センター(重松 隆)
埼玉医科大学腎臓内科(岡田 浩一)	島根大学(伊藤 孝史)
埼玉医科大学総合医療センター(長谷川 元)	岡山大学小児科(宮原 宏幸)
医療法人健仁会益子病院(岡本 日出数)	岡山済生会総合病院(平松 信)
自治医科大学附属さいたま医療センター(田部井 薫)	倉敷中央病院(浅野 健一郎)
獨協医科大学埼玉医療センター(越谷病院)(竹田 徹朗)	総合病院水島協同病院(杉山 信義)
東京慈恵会医科大学附属柏病院(小倉 誠)	広島大学(正木 崇生)
国立病院機構千葉東病院泌尿器科(香村 衡一)	済生会山口総合病院(今井 剛)
東京慈恵会医科大学附属病院(本院)(横尾 隆)	徳島大学腎臓内科(長井 幸二郎)
東京女子医科大学第四内科(内田 啓子)	高知大学(寺田 典生)
日本医科大学腎臓内科(鶴岡 秀一)	高知大学医学部小児思春期医学(藤枝 幹也)
順天堂大学(高木 美幸)	福岡赤十字病院小児科(波多江 健)
昭和大学(柴田 孝則)	福岡赤十字病院(満生 浩司)
帝京大学泌尿器科(武藤 智)	久留米大学(深水 圭)
日本大学腎臓高血圧内分泌内科(福家 吉伸)	雪の聖母会聖マリア病院(東 治道)
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター(横手 伸也)	産業医科大学腎センター(田村 雅仁)
杏林大学泌尿器科(奴田原 紀久雄)	国立病院機構九州医療センター(中山 勝)
杏林大学第一内科(要 伸也)	福岡東医療センター(片渕 律子)
国立成育医療研究センター(亀井 宏一)	佐賀大学(池田 裕次)
東京大学血液浄化療法部(花房 規男)	長崎大学医学部第二内科(浦松 正)
東京大学腎臓内分泌内科(濱崎 敬文)	大分県厚生連鶴見病院(安森 亮吉)
東京大学小児科(張田 豊)	大分赤十字病院腎臓内科(金田 幸司)
横浜市立大学病態制御内科学(田村 功一)	県立宮崎病院(池田 直子)
昭和大学藤が丘病院腎臓内科(井上 嘉彦)	宮崎大学(佐藤 祐二)
聖マリアンナ医科大学(柴垣 有吾)	琉球大学(古波蔵 健太郎)
虎の門病院分院腎センター(乳原 善文)	沖縄県立中部病院(宮里 均)

(平成 30 年 11 月 9 日現在/146 件)